

# 平成27年度実績概要

# 1 平成 27 年度の実績概要

鎌倉市の観光を取り巻く環境は、近隣の横浜市及び藤沢市が 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の競技会場に決定したことに加えて、平成 26 年に 1,341 万人であった年間の訪日外国人旅行者数が平成 27 年に 1,973 万人、平成 28 年に 2,403 万人（推計値）と、インバウンド（訪日外国人旅行）が急速に進展しており、これまで以上に大きな変動期を迎えています。また、観光振興には、国や県から経済活性化の牽引役としてかつてない期待が寄せられており、大きな注目を浴びています。

こうした中で、本市においても、人口減少・少子高齢社会の到来による市内人口や国内観光市場の規模縮小を考慮すると、市内の経済規模や雇用の維持に向けて、これまで以上に観光施策に力を入れて取り組み、観光消費や交流人口の拡大を通じた地域の活性化を図っていく必要があります。

一方で、大勢の観光客を受け入れることに伴い、観光ごみや交通渋滞といった市民生活への影響は依然として生じており、その抜本的な解消に向けて引き続き注力していく必要があります。

第 2 期鎌倉市観光基本計画の計画期間の最終年度に当たる平成 27 年度においては、計画の中で掲げた 3 つの目標に沿って、次のとおり具体的な事業・取組を実施しました。

「鎌倉らしさにこだわる観光の実現」（わが国を代表する観光都市鎌倉の質の向上）を図るため、「かまくら四季のみどころ」や「観光マップ「鎌倉」」などの観光パンフレットを発行するとともに、ホームページ「かまくら観光」及びツイッターの運用により、観光客への効果的な情報提供に努めました。

また、「伝統と快適性が調和した観光空間の実現」（誰もが安全で快適に楽しめる観光空間の整備）を図るため、ボランティア団体による外国語ガイド活動の支援を行うとともに、屋内外において Wi-Fi 接続環境の整備を行い、外国人観光客の受入環境の整備に取り組みました。また、利便性の高い観光案内を目指して観光案内所の移設に向けた協議を進めるとともに、老朽化や設置数の不足といった問題を抱える公衆トイレについて、民間事業者による公衆トイレの整備を支援する補助金制度の創設に向け準備を進めたほか、観光案内板やハイキングコースの整備を行いました。併せて、安全安心で快適な海水浴場の実現に向けて、海水浴場のマナー向上に関する条例を改正するとともに、条例の周知を図り、健全な海水浴場の運営に努めました。

さらに、「地域が一体となった観光振興の連携と推進」を図るため、地域が実施主体となっている鎌倉花火大会、鎌倉ビーチフェスタ、俳句&ハイク等の行事に参画したほか、鎌倉市観光協会の運営や実施事業に対する支援を行いました。また、第 3 期鎌倉市観光基本計画を策定するため、鎌倉市観光基本計画推進委員会における調査審議のほか、市民、関係団体、外部有識者等関係者の意見も聴取を行い、平成 28 年 3 月に第 3 期鎌倉市観光基本計画を策定しました。この新たな観光基本計

画では、従来の基本理念「住んでよかった、訪れてよかった」を継承しつつも、インバウンドへの対応や地域の活性化の側面から目標や施策を更に充実させることにより、観光のあらゆる主体による連携の下で、中核となる歴史的・文化的遺産のほか、住環境、自然環境、地域の賑わいといった多様な魅力や価値を備えた「成熟した観光都市」の実現を目指すこととしています。

一方、厳しい財政状況下における事業財源確保の手段として、年間1,200万円の海水浴場ネーミングライセンス料<sup>\*1</sup>による収入や、前年に引き続きインターネットを活用したクラウドファンディング<sup>\*2</sup>による寄附金募集を行い、観光案内板を整備するなどの施策を講じました。

---

\*1 施設の名にスポンサー企業の社名やブランド名を付与する広告概念。鎌倉の海水浴場の名称は、公募した結果、「材木座海水浴場」、「由比ガ浜海水浴場」、「腰越海水浴場」に決定した。

\*2 群集(crowd)と資金調達(funding)を組み合わせた造語であり、ある目的、志などのために不特定多数の人から資金を集める行為又はそのためのネットサービスのことをいう。

## (1) アクションプラン各目標の主な進捗状況

第2期鎌倉市観光基本計画の3つの目標の主な進捗状況は、次のとおりです。

### 目標1 鎌倉らしさにこだわる観光の実現 (わが国を代表する観光都市鎌倉の質の向上)

観光ホームページやリアルタイムな観光情報を発信できるツイッターを活用し、最新の観光情報の提供に努めました。

特に、ゴールデンウィークやあじさい観賞で賑わう6月には、観光ホームページに鎌倉観光の見どころや鎌倉への複数のアクセス手段を提示した特集ページを作成して、観光客のニーズを意識した効果的な情報発信に努めました。

また、鎌倉市観光協会では、着地型観光商品として「かまくらプレミアムツアー」を5回<sup>\*3</sup>実施し、「鎌倉らしさ」を理解できるような観光の推進に努めました。

### 目標2 伝統と快適性が調和した観光空間の実現 (誰もが安全で快適に楽しめる観光空間の整備)

妙本寺公衆トイレの改築工事に向けた設計及び調査を行い、観光客が快適に利用しやすいように便器の洋式化といったユニバーサルデザイン化を図るための取組を進めるとともに、神奈川県道路公社が所有する大仏前駐車場トイレを公衆トイレとして供用するための誘導路整備を行いました。

また、老朽化や設置数の不足といった問題を抱える公衆トイレについて、その問題解決の一手として、民間事業者による公衆トイレの整備を支援するため、公衆トイレ整備に関する補助金制度を創設に向け準備を進めました。

さらに、クラウドファンディングによって集めた寄附金を活用して、大船観音寺に名所掲示板1基を設置し、観光客の利便性の向上を図りました。

加えて、ボランティア団体による外国語ガイド活動の支援や、屋及外においてWi-Fi接続環境の整備を行い、外国人観光客の受入環境の整備に取り組みました。



大船観音寺に設置した名所掲示板

\*3 平成27年度かまくらプレミアムツアー各回の実施日と内容は次のとおり。

第1・2回 10月14日(水)(参加者20名)・11月11日(水)(参加者22名)

「食欲の秋を満喫♪大注目の洋館レストランでのランチとミュージアム巡り」

第3・4回 12月10日(木)(参加者24名)・1月19日(火)(参加者23名)

「鎌倉谷戸の静寂を味わう 普段では拝観できない「浄光明寺と長寿寺」探訪」

第5回 3月29日(火)(参加者23名)

「鎌倉「のりもの」探求 「江ノ電」と「湘南モノレール」車庫見学」

### 目標 3 地域が一体となった観光振興の連携と推進

市内の観光関連団体で構成されている「鎌倉市観光基本計画推進協議会」で、鎌倉の観光についての意見交換及び情報共有を図ったほか、第2期鎌倉市観光基本計画の進捗状況を評価する「鎌倉市観光基本計画進行管理委員会」から第3期鎌倉市観光基本計画の策定に向けた調査審議を行う鎌倉市観光基本計画推進委員会に対して、第2期鎌倉市観光基本計画の総評と次期観光基本計画策定に向けた課題と提言に関する申し送りを行いました。

また、「鎌倉市観光基本計画推進委員会」において調査審議を行い、地域が一体となった観光振興を目指していくための第3期鎌倉市観光基本計画を策定しました。

## (2) 進行管理状況評価報告書〔平成 27 年度版〕の課題・提言に対する取組

平成 27 年 9 月に鎌倉市観光基本計画進行管理委員会から提出された、進行管理状況評価報告書〔平成 27 年度版〕の「今後に向けての課題・提言」に対する主な取組内容は、次のとおりです。

### ア 市民の理解を深める取組の充実



平成 27 年 11 月 7 日に開催した観光に関するワールドカフェ\*4 において、参加した市民ら 19 名に対して、本市の観光の現状と課題を説明した後に、市民生活と観光振興が両立できる観光の理想の姿について意見交換を行い、グループごとに理想像をまとめて発表しました。

### イ 鎌倉ならではの観光の推進

鎌倉らしい観光を推進していくため、鎌倉まつりや鎌倉薪能など、市内で行われる主要イベント事業に負担金を支出し、観光振興を後押ししました。

鎌倉市観光協会では、着地型観光商品として「かまくらプレミアムツアー」を 5 回実施し、「鎌倉らしさ」を理解できるような観光の推進に努めました。



鎌倉まつり（左：流鏝馬神事、右：静の舞）

\*4 カフェにいるようなリラックスできる雰囲気の中で、参加者が少人数に分かれて自由に対話を行い、メンバーを交換しながら話し合いを発展させていく手法。

## ウ 情報発信の充実

CMS<sup>\*5</sup>の導入により、簡単に記事の新規掲載、更新が可能となった観光ホームページやリアルタイムな観光情報を発信できるツイッターを活用し、最新の観光情報の提供に努めました。

また、ゴールデンウィークやあじさい観賞で賑わう6月には、観光ホームページに鎌倉観光の見どころや鎌倉への複数のアクセス手段を提示した特集ページを作成して、観光客のニーズを意識した効果的な情報発信を図りました。

## エ 観光地としての施設の整備

妙本寺公衆トイレの改築工事に向けた設計及び調査を行い、観光客が快適に利用しやすいように便器の洋式化といったユニバーサルデザイン化を図るための取組を進めるとともに、神奈川県道路公社が所有する大仏前駐車場トイレを公衆トイレとして供用するための誘導路整備を行いました。

また、クラウドファンディングによって集めた寄附金を活用して、大船観音寺に名所掲示板1基を設置し、観光客の利便性の向上を図りました。

## オ 観光客の安全安心

「鎌倉市観光客等地震・津波対策ガイドライン」や「鎌倉市海水浴場避難誘導マニュアル」を活用し、防災安全部と連携して海水浴場における津波避難訓練を行うなど、観光客の避難体制の充実に努めました。

また、ハイキングコースの安全確保のために、危険箇所の把握を目的とした、関係団体とのパトロールを行うとともに、委託業務により危険箇所の整備を実施しました。

## カ 訪日観光客の満足度向上

東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、増加が見込まれる外国人観光客の受入環境を整備するため、国の交付金を活用してWi-Fi接続環境を整備しました。具体的には、観光協会と協力して店舗など60施設に対して屋内型Wi-Fi設備の設置の補助を行うとともに、屋外型Wi-Fi設備を鎌倉駅、北鎌倉駅、長谷駅、大船駅の周辺8箇所整備しました。

また、英語版観光パンフレットを3万部増刷し、外国人観光客の観光案内の充実に努めました。



\*5 ウェブサイトの制作や運営を容易にするシステム及びそれを可能にするソフトウェアのこと。ウェブページを構成するコンテンツ（掲載内容）やレイアウト（割付け）、リンクなどの要素を分離することにより、それぞれの変更、更新、追加作業が他の要素に影響を及ぼさずに、複数ページやウェブサイト全体を一元的に管理できる。Content(s) management system の略で、コンテンツ管理システムともいう。

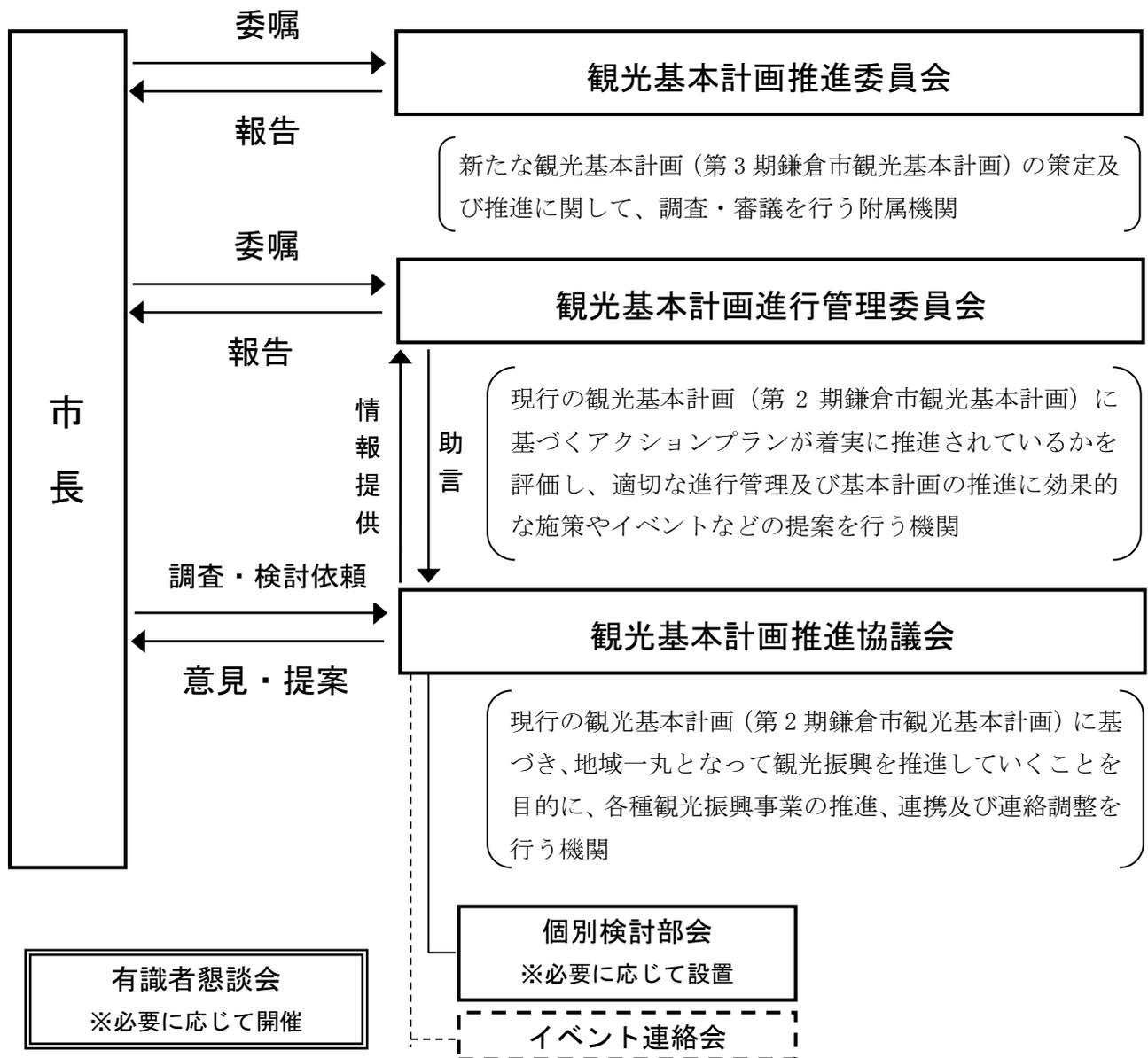
キ 地域が一体となった観光振興の推進

鎌倉市観光基本計画推進協議会を開催し、市内の観光関連団体が情報共有や意見交換を行うことで、地域一体となった観光振興の推進を図りました。

ク 次期観光基本計画の策定

平成28年度から10年間を対象とした第3期鎌倉市観光基本計画の策定のため、「鎌倉市観光基本計画推進委員会」を開催し、計画策定に向けた検討を行いました。また、計画素案に対する意見募集（パブリックコメント）を実施し、計画に反映しました。

(3) 平成 27 年度の推進体制



\* 平成 23 年度に、鎌倉市観光振興推進本部を発展的解消させて、実務レベルの機動的な意見・情報交換の場である鎌倉市観光基本計画推進協議会を設置しました。

\* 平成 26 年度に、新たな観光基本計画（第 3 期鎌倉市観光基本計画）の策定及び推進に関して調査・審議を行う鎌倉市観光基本計画推進委員会を設置し、平成 27 年度は継続して運営を行ってきました。これまで鎌倉市観光基本計画進行管理委員会で所管していた観光基本計画の進行管理については、平成 27 年 10 月に鎌倉市観光基本計画推進委員会に移管しました。

\* 具体的な事業について検討する必要がある場合は、それに応じて、観光基本計画推進協議会の下部組織である個別検討部会を設置し、詳細を検討します。

#### (4) 推進体制の活動状況

【鎌倉市観光基本計画推進委員会】※第1回は平成27年3月24日(火)に実施

回数	日程	主な審議内容
第2回	平成27年5月22日(金)	・計画策定に向けた検討の視点について
第3回	平成27年7月31日(金)	・鎌倉市の観光に関する現状について ・鎌倉市の観光に関する課題について ・基本理念、目標等の設定に向けて
第4回	平成27年10月8日(木)	・基本理念、目標について ・施策体系について
第5回	平成27年11月17日(火)	・基本理念、目標、施策体系について ・観光基本計画(素案)について
第6回	平成28年1月25日(月)	・パブリックコメントの結果について ・観光基本計画(素案)の修正について
第7回	平成28年3月25日(金)	・第3期鎌倉市観光基本計画(案)について ・市長報告について

【鎌倉市観光基本計画進行管理委員会】

回数	日程	主な審議内容
第23回	平成27年7月28日(火)	・平成26年度実績概要について ・進行管理状況評価報告書〔平成27年度版〕について
第24回	平成27年8月19日(水)	・鎌倉市の観光事情〔平成27年度版〕について
第25回	平成27年10月7日(水)	・鎌倉市観光基本計画推進委員会への申し送りについて

【鎌倉市観光基本計画推進協議会】

回数	日程	主な審議内容
第10回	平成27年5月28日(木)	・第3期鎌倉市観光基本計画の策定について ・海水浴場の風紀回復と安全確保について ・平成26年入込観光客数について ・平成27年度観光関連予算について ・観光客等地震・津波対策ガイドラインの修正について
第11回	平成27年11月11日(水)	・「鎌倉市の観光事情」について ・第3期鎌倉市観光基本計画の策定状況について ・Wi-Fi接続環境整備事業について ・ブルーフラッグ認証の取得について